

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
会議名 (審議会等名)	令和2年度 第3回嬉野市の国民健康保険事業の運営に関する協議会		
開催日時	令和3年1月21日(木) 14:00~15:00		
開催場所	嬉野市役所 塩田庁舎 塩田保健センター2階会議室		
傍聴の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	犬尾委員、坂口委員、池田委員、近藤委員、 光武委員、栗山委員、森田委員、藤山委員、 藤田委員、宮田委員	
	事務局	市長、健康づくり課長 同課副課長、同課主任、同課主査	
	その他		
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	第3回嬉野市の国民健康保険事業の運営に関する協議会資料		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	第1号 令和3年度嬉野市国民健康保険税率の諮問及び答申について 第2号 令和3年度嬉野市国民健康保険特別会計予算（案）について 第3号 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）中間評価について		
内 容			
審議経過	市長	<p>(市長あいさつ)</p> <p>(令和3年度の国民健康保険税率について市長から協議会へ諮問書の提出)</p> <p>次のとおり諮問いたしますのでご審議のうえご答申ください。</p> <p>令和3年度の国民健康保険税率の医療分、後期高齢者支援金分及び介護納付金分については、いずれも現行のとおりに据え置くものとする。</p>	
	会長	<p>(会長あいさつ)</p> <p>国民健康保険の税率について諮問をいただきました。原稿のとおり据え置きでいくという内容です。本日の協議の中で検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>	
	事務局	<p>(会議成立の報告)</p>	
	会長	<p>(会議録署名委員の選任)</p> <p>署名委員を保険医代表として光武委員、被保険者代表を森田委員に選任してよいでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p>	
	事務局	<p>議題第1号「令和3年度嬉野市国民健康保険税率の諮問及び答申について」説明</p> <p>(内容は資料による)</p>	
	委員	<p>均等割と平等割とはどういった方が対象となりますか。</p>	

審議経過	事務局	均等割は被保険者一人毎にかかるもの、平等割は世帯ごとに課税されるもので、現行税率の医療分でいうと平等割で一世帯に 40,600 円かかってくるものになります。
	委員	それは、所得の有無は関係なくかかってくるものですか。
	事務局	均等割、平等割については所得に関係なくかかってくるものですが、所得が低い方は均等割と平等割の軽減というものがあまして、7割、5割、2割軽減と所得に応じて軽減される仕組みになっています。 嬉野市の軽減世帯の状況を申しますと、7割軽減が約35%、5割軽減約18%、2割軽減約15%で約70%の世帯がいずれかの軽減世帯になっているということになります。 前期高齢者の占める割合が嬉野市では約45%あり、高齢者の所得が低い世帯が多いことから軽減に該当する世帯が多いことになります。
	事務局	議案第2号「令和3年度嬉野市国民健康保険特別会計予算(案)について」説明 (内容は資料による)
	委員	健診委託料とはどういうものですか。
	事務局	特定健診を実施する医療機関等に支払う委託費用になります。
	委員	歳入歳出の額は3,580,124千円ということで同額となっているが、これだけが医療費としてかかるということですか。
	事務局	医療費以外にも人件費、納付金、保健事業費分が含まれます。歳出の保険給付費を見ていただくと、小計の2,587,031千円が医療費分となります。
	事務局	議案第3号「第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)中間評価について」説明 (内容は資料による)
	委員	国保一人当たりの医療費の項目ですが、毎年嬉野市が佐賀県の平均より高いのは大きな医療機関があることが関係しますか。
事務局	高度な医療を受ける環境があるというのも一つの要因だと考えます。医療の高度化により治療費自体も上がってきています。	

審議経過	事務局	嬉野市は前期高齢者が年々増えてきているので医療機関を受診する回数も当然増えてきますのでそういったことも要因の一つだと思います。
	委員	高齢化が始まると医療費も上がってくるので、若い時から健康についての知識を持ってもらい、生活習慣病を減らすよう若い人への啓発を進めていくことで医療費を減らすことができると思います。予防事業を行うことで、嬉野市民の平均寿命は延びていますか。
	事務局	若い方への啓発ということでは、40歳未満の方にも健康づくり健診として案内を出して受診をしていただいている状況です。そこで年1回健診を受ける習慣を若い時からつけていただくという目的で行っていますが、生活習慣病は自覚症状があまりない病気なので、若い方の受診率はあまりよくありません。 平均寿命についても少し伸びてきています。嬉野市は、令和元年度は男性80.6歳 女性87.4歳です。
	委員	嬉野市の65歳以上の高齢化率は、何パーセントですか。
	事務局	約34%です。
	会長	健診率を上げるために業者を入れて通知業務の委託をされていると思うが、その効果が出てきているということですか。
	事務局	通知を出すと反響が大きく、通知発送後に追加健診の期間を設けたことは効果的だったと考えます。
	会長	効果があがってきているのは良いことですので今後も続けていってください。
	委員	健康マイレージも影響はありますか。
	事務局	マイレージについては、健診受診率には大きな影響はありませんが、保険者努力支援制度の加点になるので推進しています。健診を受けることが必須項目であるので、初めて健診を受けたという方もいらっしゃいますが、未受診者勧奨分がより効果が高いと考えます。

審議経過	会長	<p>議題については終わりましたが、先ほど市長から税率への諮問を受けましたので協議会として答申をしなければなりません。お手元に答申案を配布しております。</p> <p>1. 令和3年度国民健康保険税率について (読み上げ)</p> <p>これについては、第2回協議会で協議した中で、現行どおり据え置くことで意思の確認をとったところです。この内容で市長への答申としたいということで、この案に示しております。これについて皆さまからの意見がありましたらお伺いします。今回案について賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>(全会一致で賛成。令和3年度国民健康保険税率について承認された。)</p>
	会長	<p>次に答申案2番に、答申の付帯意見をつけております。(読み上げ)</p> <p>これを要望事項として、案を出しております。皆様からお気づきの点や、こういったことを追加してほしいなどの意見がございましたらお願いします。これでよろしいでしょうか。</p> <p>(全会一致で賛成)</p>
	会長	<p>それでは、この内容で答申書を提出したいと思います。</p>
	事務局	<p>本日委員の皆様からいただきましたご意見をもとに、近日中に当協議会よりの答申を受けまして、議会へ予算の要求を行ってまいります。それでは、以上をもちまして会議を閉じたいと思います。本日はどうもお疲れ様でした。</p> <p>(閉会)</p>